



かかりつけ薬局について

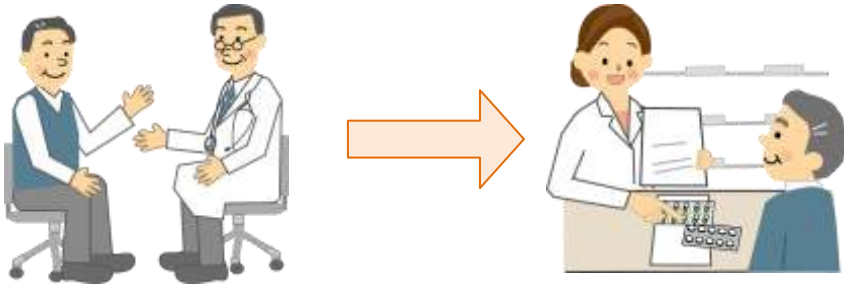
お薬は病気の治療に使われたり、不快な症状などを緩和させるために使われます。しかし、使い方を間違えると十分な効果が得られないこともあるので、お薬の使い方、効き目や副作用についてよく知っておくことが大切です。

その際、自分でお薬の知識を身につけることも必要ですが、薬局と薬剤師を上手に活用しましょう。薬剤師はお薬のことから、健康に関することについてなど幅広くアドバイスすることができます。

安心・安全なお薬との付き合い方、お薬や健康の悩みごとなどお気軽にご相談ください。



医薬分業



患者さんが、病院で医師の診察後に処方せんを受け取り、薬局で薬剤師が処方せんに基づいて調剤した薬を受け取るシステムが医薬分業です。

医療は高度化と機能分化が進み、各専門分野の専門家がチームワークを組んで協力し、よりよい医療を提供しています。薬物療法の分野では、薬剤師が処方せんに書かれている薬の量や飲み合わせなどをチェックすることにより、薬の安全性はより高くなります。

医薬分業により病院の薬剤師は入院患者さんの薬について注射薬を含めて管理・指導ができるようになり、開業の医師は薬の保管や管理などの業務から手が離れ、診療業務に一層力を入れることができるようになりました。

処方せんに記載されているお薬が薬局に在庫がないことがあります。その場合、お薬の用意するのに時間がかかることがありますのでご了承ください。



かかりつけ薬局

みなさんには風邪など体調がすぐれないときに、まず受診するかかりつけの病院があるのではないかと思います。



それと同じように、薬局についても、薬の使い方や飲み合わせ、困ったことなどをいつでも相談できるような「かかりつけ薬局」をもつことをお勧めします。患者さんはどこの医療機関の処方せんでも、調剤を受ける薬局を自由に選択することができます。自宅や勤務先の近隣などに、自分が気軽に相談でき、信頼できる薬局を持つことが大切です。

どの医療機関にかかっても「かかりつけ薬局」で調剤を受けることで、自分の体質や過去の副作用についての情報をチェックしながらの調剤・服薬指導をしてもらうことができ、お薬を受け取りとるときの安心感が高まります。

かかりつけの薬局をもっていることのメリット

- ・あなたの「薬歴(薬の服用の記録)」を作成します
- ・副作用歴やアレルギー歴を確認しているので、安心して安全にお薬を飲むことができます
- ・薬の飲み合わせに問題がないか、薬の重複がないかを確認します
- ・一般用医薬品(OTC)や健康食品やサプリメントとの飲み合わせも相談できます
- ・休日や夜間などにも相談できます
- ・薬について、患者さんにわかりやすく説明します



など

・かかりつけ薬剤師

すでにかかりつけ薬局を決めている方は、自分にとっての「かかりつけ薬剤師」を見つけてみてはどうでしょうか？お薬のこと、病気のこと、食事や運動なども含めた健康のことなど気軽に相談をすることができます。信頼している薬剤師から、患者さんご自身の生活習慣・体質・お薬の服用歴などを踏まえたお薬の飲み方や注意点をお話することができるのでとても安心です。



お薬手帳を持っていると、かかりつけ薬局でない場合でも飲み合わせや重複を調べてもらうことができます。

(くすりマガジン / 清水薬剤師会
/ きょうの健康 2013.4 参照)

オーロラ薬局

TEL 019-635-1233

FAX 019-635-4555

オーロラ薬局 沼宮内店

TEL 0195-61-3883

FAX 0195-62-6868



オーロラ通信はバックナンバーを含めホームページでもご覧になれます。

<http://www.iwate-aurora.com/>